

主語は名詞・代名詞、述語は動詞

TuneFind_MK Note: みなさん! 文の主成分は何だと思えますか? 想像がつくと思えますが、主語と述語です。この2つの主成分が読み取れたら、その文の意味の7割は理解できています。つまりその文を理解するという作業の峠は越えた、そういう意味です(7割の理解)。あとは下り坂です、気楽に行きましょう。この2つに主成分、主語と述語に対して、他の部分は、一括して2次的成分と呼ばれます。2次的成分にふくまれる文肢(成分)にはどんなものがあるかという、1.補語(対格または対格以外の目的語)、2.状況語(副詞)、3.定語(修飾語)です。さて、みなさん、主語になれるのは**主格**(ru: Именительный падеж)の**名詞**です; 世の中がひっくり返っても、主格以外の名詞は主語にはなれません(ここの説明だけ По-Русски ロシア語の文法が混じり込んでいる。ロシア語・スラブ語の言語学者である金沢先生の弟子であることが丸見えである。中文: 非常重要四声, 1-2-3-4 声, По-Русски : アクセントが大事_áяéëйыóуó。russian.typeit.org)。では述語に一番なれそうな単語の種類は何でしょうか? そう、**動詞**です。その文において述語として使われている動詞の意味が的確に理解できれば、全文理解の峠は越えました。なので、**動詞**は全部覚えましょう。それから、気楽に行きましょう。